

視点

View Point

かとう あきら
加藤 章氏

長野商工会議所 観光地域振興委員長
ホテル国際21株式会社 代表取締役社長

新型コロナウイルス感染症によるパンデミックで、大打撃を被って低迷した観光・サービス業。ここにて回復の兆しを見せています。観光地域振興委員会では、観光産業の再生に向けて、まず歴史ある「長野えびす講煙火大会」を成功させ、長野の街を盛り上げます。委員会による活発な意見交換で、長野の発展に役立つ多様なアイデアを集め、水野会頭が掲げるスローガン「住む人来る人ワクワクする街長野」を観光の面から推進してまいります。

観光と地域の振興に向けて 委員会を楽しい意見交換の場に

参加するのが楽しい
委員会活動に

長野商工会議所観光地域振興委員会の委員長に就任されての抱負をお聞かせください。

加藤 田村前委員長のもと、これまで副委員長を務めてきましたが、先の改選で委員長をお引き受けすることになりました。委員同士のコミュニケーションを大いに深めて、楽しい委員会活動になればと思います。そして、長野市やながの観光コンベンションビュローとの連携を密にし、長野市の魅力を広くPRすることも努めてまいります。

観光サービス産業はコロナの感染拡大で疲弊しましたが、ここでやっと息を吹き返そうとしています。行動制限がなくなり、旅行などを中心に消費を活性化させたいという意向が強まっているとの調査結果もあります。この気運に乗じ、委員会としても元気の長野の街づくりに貢献します。

当委員会には、この街を盛り上げたいと願う人たちが集まっています。初めに申し上げた通り、委員会活動を楽しいものにする事で、委員の皆さんに多様なアイデアを出していただき、長野の発展に活かしていけたらと願っています。

えびす講煙火大会や
スポーツ振興等で長野を活気づける

観光地域振興委員会では、これからどのような取り組みを計画されていますか。

加藤 5月の新型コロナウイルス類移行後さまざまな行事が再開されるなか、11月23日には第117回長野えびす講煙火大会が開催されます。えびす講は、長野市岩石町の西宮神社の御祭礼で11月19日、20日に

PROFILE

昭和26年1月12日生まれ。城山小学校、柳町中学校、長野高校、慶應義塾大学卒業。昭和55年(株)本久に入社。平成21年(株)本久代表取締役社長に就任。平成27年よりホテル国際21(株)代表取締役社長を兼任。



商売繁盛・五穀豊穡・開運招福の祈願の方々で大変賑やかに行われます。昔はこのえびす講にあわせ、商店では大売出しを行うことが慣例になっていました。

明治32年の長野市大煙火大会で「えびすの神」に誠意と感謝の意を表わし「えびす講」の景気付けをしようとした花火の打上げが現在まで続いているのです。県外からも多くの観覧者が訪れる伝統行事であり、地域振興の観点からも波及効果の大きな行事です。関係4委員会が連携して盛り上げていきます。8月の諏訪湖祭湖上花火大会は、台風の影響が心配されたものの無事開催され、40万人の人を集めました。地域の誇る風物詩が再開されたことで諏訪の街は大いに活気づいたようです。えびす講煙火大会もこれに負けない観光資源です。長野の街をますます盛り上げてくれることを期待し、必ず大成功に導きます。

スポーツ振興では、AC長野パルセイロ(サッカー)、信州ブレイブウォリアーズ(バスケットボール)、信濃グランセローズ(野球)、ポアルース長野(フットサル)といったプロスポーツチームへの支援の輪を広げ、スポーツの振興を通じた街づくりのお役にも立ちたいと考えます。

ところで、長野商工会議所が中心になって行う「NAGANO検定」は、小学生以下のジュニア検定

も含め、どなたでも受験が可能で、ふるさとへの愛着・誇りを育むには、非常にすばらしい試みだと思います。当社でも、ホテル等サービス関係者はもちろんグループ全体で長野のことをもっと知り、その魅力を多くの方に伝えるために、受験を勧めています。この検定に多くの方が合格することが、今ある資源の再発見にとどまらず、新たな観光資源の創出にもつながると考えますので、観光地域振興委員会でも今後受験を呼びかけしていきます。

技能とキャリアのある人材の
確保と育成が課題

委員会に関わる業界の状況、中小企業が抱える課題についてどうお考えですか。

加藤 新型コロナウイルスの感染拡大で、観光サービス産業は大きなダメージを受けました。当社ホテルも例外ではありません。政府から雇用調整助成金等さまざまな補助がなされたものの、仕事がなくていちばん苦しかった時期に、この業界から去っていった人材が生じてしまったことが非常に残念です。そして、各業界で需要が増えてきた今、どの会社でも今度は人材不足に悩んでいます。人が戻ってこないのです。各々の業務に求められる技能やキャリアを高い水

準で備えた人材の確保は、その育成も含め、観光・サービス業界に限らずどの業界でも課題です。今後その不足感はますます高まるでしょう。長野県の平均寿命の長さにも表れていますが、高齢者がいつまでも健康で元気に働けること。また、女性が活躍できる職場作り、結婚出産しても働きやすい環境の整備を一層進めることが求められます。

中長期的には、就学等で一旦長野市を離れた若者のUターンなど若者の地域への定着に力を入れることも必要です。県や市での取り組みに加え、私たち事業者も長野の会社の魅力を子供たちへ伝えることで、長野で働くことに夢を持ってもらえたらと思っています。さらに、事業におけるデジタル革新を推進し、効率よく仕事ができ現場が回る仕組みづくりにも着手すべきでしょう。

そして、人材の確保にも、若者を引きつけるためにも、観光や地域振興のためにも、やはりこの長野が将来にわたって誇れる街であることが大切だと思うのです。幸い長野市は首都圏からのアクセスも良く、それを実現した北陸新幹線は来年の春に福井県の敦賀まで延伸します。地の利を活かして、長野がより誇らしい街になるように、ここに住み、ここで事業をする私たちが、ワクワクと楽しく、周りに夢を与えられる存在になれたらと願います。

DATA
ホテル国際21株式会社(本久グループ)
[設立] 1969(昭和44)年
[事業内容] ホテル業(宿泊・宴会・プライダレストラン)
[所在地] 長野市県町576
[TEL] 026-234-1111

横顔

趣味は、みんなとお酒を飲み、楽しいひと時を過ごすこと。歌謡曲、ジャズなどのアルトサックス演奏のほか、長野マラソン6回完走の市民ランナーでもある。ここ数年は、社員と槍・穂高・剣岳をはじめ日本100名山の踏破を目指している。